

Q：本日は、私共の著書で研究材料として取り扱っているライフセラミックスを製造販売している株式会社ウェッジ社の西村社長に、その製品に関してご説明いただきます。セラミックスとは、高温高压下で処理された化合物の事を言いますが、具体的にはどのような化合物でしょうか？

A：ウェッジ社のセラミックスは、天然のかき殻とゼオライトを主原料にしてあり、その製造の過程で薬品や化学物質などは一切入っておりません。16種類以上のミネラルを独自の『イオン交換型特殊高压スライド製法』により結晶結合させ、セラミックス化させた化合物です。

このセラミックスの構造物は、大別して3種類あると考えられ、天然ゼオライトとかき殻ミネラルが置換反応を伴いながら結晶結合されたもの、かき殻ミネラルの単体結晶のもの、マグネシウムや微量ミネラルなど調整ミネラルのもの、が混合されています。

Q：私共の研究では、セラミックスを水溶液へ添加する事により、効果を検査しております。そこで、セラミックスの反応の特徴はどのように考えているのですか？

A：セラミックス化された結晶部分が水分子と反応してイオン交換を伴いながら分子運動量の高い反応領域を形成し、その中に、カルシウム、マグネシウムなどの電子供給順位の高い金属元素が配合され、溶液をアルカリ状態にします。この時、水は、自由電子が持続的に供給されやすくなり、かつ、ミネラル結晶の触媒作用が高められた環境の基盤となります。

Q：そうすると、セラミックスの作用にはどのようなものがあると考えておりますか？

A：水クラスターの分解、ミネラルバランスの改善、放射性物質の吸着、化学物質の分解・吸着、匂い（ガス）などの吸着、酸化防止（または還元）、抗菌などの複合作用を持ちます。また、pH 10.5 - 12.5のアルカリ状態でも、安全性にも優れています。

Q：それでは、どの作用を主としたものかも含めて、セラミック製品としての種類を教え

てください。

A：セラミックス製品は、用途別に大きく分けて3つあります。

1つは、多孔子物質である天然ゼオライトとかき殻の吸着力を活かしたセラミックスです。

この素材は、水から放射性物質、化学物質、重金属などを吸着除去する用途に使用されています。

2つ目は、天然ゼオライトとかき殻の持つ殺菌力を活かしたセラミックスです。

水をイオン殺菌水に改変出来るので、食品の洗浄のみならず、鮮度保持水などに使用されています。

3つ目は、体に良い健康セラミックスです。

ウェッジ社のセラミックスは、すでに説明したように飲料水を改質することが出来ますので、そのことを主として、約40年前に最初の特許を取得しました。

セラミックスボールの状態にしたものは、天然鉱物が何百年もかかって作り上げる天然水と同様に、イオン交換により、水道水などを、わずか8時間で、アルカリイオン還元水に生成します。

もう一方、食べるセラミックスパウダーもあります。

千葉大学医学研究院環境影響生化学でのSOS応答研究からも示されるように、食べる事でも生体に働きかけるものです。

健康食品、ペットボトル飲料水、化粧水、食品への添加など、多くの健康用途に使用できる素材として開発されたセラミックスです。

Q：そうすると、その健康のためのセラミックスを『ライフセラミックス』と呼ぶことにしたのですね。

そして、冊子にある研究の実験資料として配給されたのですね。

A：はい、現在、このSOS応答研究の成果を基盤に、この『ライフセラミックス』と呼ぶ健康素材を、多くの企業の製品開発のために使用していただけるよう、その普及に向け頑張っております。

以上